



800J 計装化シャルピー試験

最大容量800Jの計装化シャルピー試験を実施できます。

計装化シャルピー試験の概要

試験規格(JIS B 7755:金属用シャルピー振り子式衝撃試験—計装化装置)のシャルピー衝撃試験を実施し、衝撃力—変位曲線および特性値を算出します。容量800Jのため、上部棚吸収エネルギー近辺のデータも取得可能です。

計装化シャルピー試験方法

計装化シャルピー試験とは、シャルピー衝撃試験機のハンマー部分にひずみゲージを取り付け、衝撃荷重の時間変化を記録する試験です。シャルピー衝撃試験のイメージを図1に示します。

計装化シャルピー試験では、図2に示すような衝撃力—変位曲線を取得・スムージング処理(ノイズ低減)を行い、最大衝撃力時までの吸収エネルギー等の特性値を算出できます。

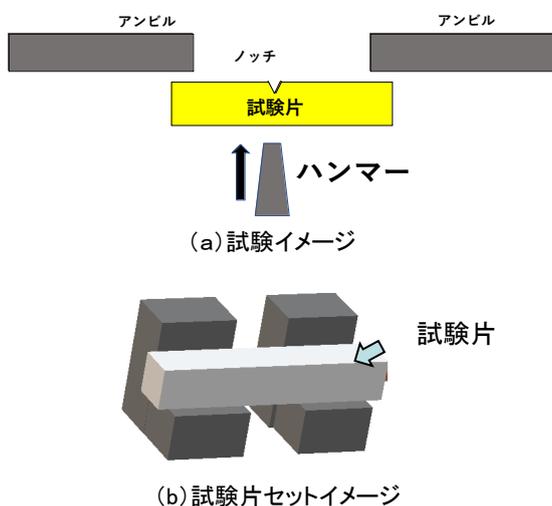


図1 シャルピー衝撃試験のイメージ

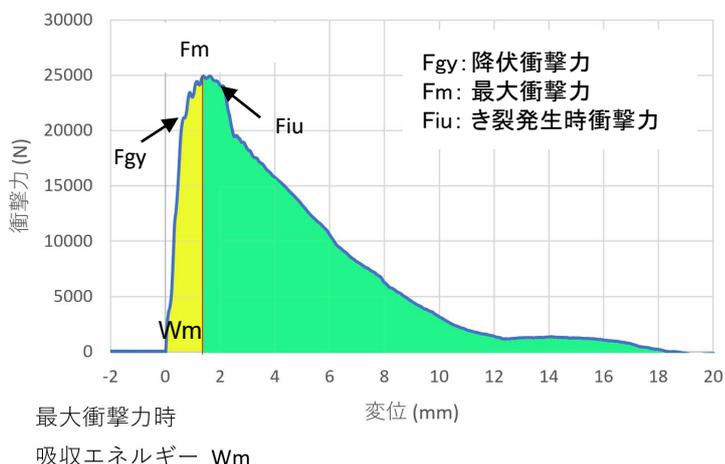


図2 衝撃力—変位曲線例

計装化シャルピー試験機

- 容量: 800J 東京衡機試験機製
- ハンマー衝撃刃形状: 刃先R2mm
刃先角度30°
刃幅16mm
- 衝撃速度: 約 5.4m/sec
- ハンマー持上げ角度: 125°

定型外の試験片での実施、極低温(液体He温度)試験での実施等、お気軽にご相談下さい。



写真1 計装化シャルピー試験機



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

